



離任式が行われました。

春は出会いと別れの季節。4月1日付けの人事異動で豊高定時制を支えてくださった4名の先生方とお別れすることになりました。

4月16日(火)1校時、離任された先生方を定時制集会室で待ち受ける生徒の皆さんの前にご案内すると、会場にはなつかしさとさびしさが入り交じった不思議な笑顔がこぼれました。大切なひとときを共有できたことに、全員で感謝したいと思います。



先生方から次のようなメッセージをいただきました。宝物として大切に心に刻み、明日からのエネルギーに変えていきましょう。(概要のみ掲載させていただきます。ご了解ください。)



辻村敏之教頭先生

「並々ならぬ決意で豊高定時制へ来て学んでいる自分をほめてほしい。君たちはすごい。何が何でも卒業しよう。」

安保直哉先生

「夢は大きく。困難でも目の前にあることを一生懸命やっていくことが大事。」



福岡麻衣先生

「興味を持ち、何事も楽しんで取り組むこと。光陰矢のごとし。時間を大切に。」

村田美津子先生「ストレートなコミュニケーションが皆さんの持ち味。がんばって。」

先生方、本当にありがとうございました。ますますのご活躍をお祈り申し上げます。

《お知らせ》 4月の豊高定時制は…

4月20日(土) 創立記念日です。

4月21日(日) 網干高校通信制開講式がおこなわれます。

豊高 117 年、そして定時制 66 年目の創立記念日を迎えるにあたって

豊高定時制は昭和 23 年 9 月 1 日に設立が認可されました。中心校(本校)、香住、竹野、出石、資母分校あわせて 108 名が入学し、働きながら学ぶ若者達の教育の拠点としてスタートを切ったのです。昭和 25 年には日高分校設立、勤労青年の学びの場は但馬一円にしっかりと根を下ろしました。時代の変化とともに分校は順次その門を閉じ、豊岡市京町のこの本校に集約されてきましたが、66 年間この但馬の地に「学び」のともしびを絶やすことなく今日まで歩み続けてきました。2,600 人を超える定時制卒業生は、それぞれに地域社会を支える人材として各方面で活躍しています。創立記念日を迎えるにあたり、私たちもまたこの豊高定時制の歴史をつくる役割を与えられているという気持ちを新たに、日々の学校生活に全力を注いでいきましょう。

離任式では、お世話になった先生方との別れのひとときを共有しました。豊高定時制で夢を実現することが、先生方への恩返しです。

「学び」のともしびを守り、育て、私たちはとも「歩み続ける。」

豊岡高校定時制